

DHV Database

SAFETY NOTE

セーフティーノート

日付：2016年6月4日

件名：フィンシュテルバルダー社製クリック-ロックおよびT-ロック バックルを胸ベルトに装備しているパラグライダーハーネスに対する安全性通告

過去3か月間にクリック-ロック バックル（HSi10）を胸ベルトに装備する古めのパラグライダーハーネスによるインシデントが2件発生した。飛行中にバックルに荷重が加わっているときに、バックルが勝手に外れたのである。1件のインシデントではSAT マヌーバーを行っているさいに発生（パイロットがライザーに寄りかかって胸ベルトを広げていた）、もう1件のインシデントでは脚ベルトにだけ乗っていたパイロットの体重による荷重が原因ではないかと考えられる。

フィンシュテルバルダー社では技術調査を行い、以下が判明した。金属製タンクのフック（突き出し部分）が、胸ベルトにおいて発生する頻繁な対角線上の荷重変化によって摩耗する可能性があり、これが負荷容量の低下につながり、そして、一定以上の高い対角線上の荷重が加わった際にバックルが勝手に外れてしまったと思われるのである。

この発見を受けてフィンシュテルバルダー社では、該当するバックルがパラグライダーの胸ベルトに使用されている場合の運用期間を4年に制限した。すでに各ハーネスメーカーはこの通知を受けている。

現在のところ、T-ロック バックルが勝手に外れた例はないが、その構造はクリック-ロック バックルのものに類似しているため、同様の問題が考えられる。

フィンシュテルバルダー社は、胸ベルトにクリック-ロック バックル (HSi10) あるいは T-ロック バックルを装備しているハーネスの所有者すべてに対して、サンプル検査ラベルの定期試験日付をチェックしてそのバックルの使用経過期間を確認するよう求めている。もしその日付が 4 年以上の使用期間を示していたら、もはやそのハーネスには耐空性が認められず、以降の飛行には使えないということになる。対象となるハーネス所有者は、そのハーネスメーカーへの連絡が必要である。

この運用期間の制限は、パラグライダーハーネスの胸ベルトに使用されているクリック-ロックおよび T-ロック バックルだけに適用される。変化のない静的負荷だけのかかる部分に使用されている場合のクリック-ロックおよび T-ロック バックルの運用期間は 10 年である。

以下のハーネスメーカーはその 1 つあるいはそれ以上の種類のモデルにおいて該当するバックルを使用していた : Advance, AVA Sport, APCO, Finsterwalder & Charly, KARPO FLY, SKY Paragliders, SkyTrekking, SOL, Woody Valley
さらに何社かのパラモーターハーネスでもこれらのバックルが使用されている。

Finsterwalder GmbH
Pagodenburgstr.8,
81247 München